

Press Release

各 位

三菱UFJ国際投信株式会社
 東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

『アドバイザー・コミッティ』について

三菱UFJ国際投信株式会社(取締役社長 ^{まつだ とおる} 松田 通)は、第7回アドバイザー・コミッティ(以下、アドコミ)を開催しましたので、概要についてお知らせ致します。

1. 日時・委員

- 平成29年5月31日(水) 14:45 ~ 16:15
- 委員(敬称略、五十音順)

佐藤 文文	西村あさひ法律事務所 弁護士 パートナー
原田 喜美枝(欠席)	中央大学商学部 教授
藤沢 久美	シンクタンク・ソフィアバンク 代表
森口 聡	長島・大野・常松法律事務所 弁護士 パートナー

- 過去のテーマ
 - 第1回 フィデューシャリー・デューティーの実現とアドコミの目的について
 - 第2回 投資家向け資料作成のあり方
 - 第3回 投資信託の保有コストの開示
 - 第4回 お客様に適合する商品の開発(商品の顧客適合性)
 - 第5回 ネットチャネルのお客様に対する取組み
 - 第6回 「積立投資」に対する取組み

2. 第7回アドコミの概要

これまでのアドバイザー・コミッティの総括

アドコミではフィデューシャリー・デューティー(受託者責任)を、業界最高水準で全うすることを目的に、お客様目線に立った弊社の取組みを中心にテーマとして取りあげてきました。

今回、アドコミ設置から2年を迎えるにあたり、これまでの総括を行ないました。なお、これまで取り上げたテーマは次の5つに大別されます。

(1)「分かりやすい」資料作り

お客様向け資料をより分かりやすくするための取組みについて、委員から出された意見を踏まえ以下の対応を行っており、このような取組みは、今後もより分かりやすい資料作りを行なうため継続いたします。

- ① 投資家向けインタビューを継続的に行ない、その結果を資料作りに反映。
- ② ホームページ内に交付目論見書を補完する資料として、「目論見書を読み解くガイド」を開示。適宜その内容の改善(平易な表現への変更、用語の追加等)を実施。



(2) 投資信託の保有コストの開示

ファンド・オブ・ファンズの「交付運用報告書」に、データの入手が可能な範囲で、投資先ファンドの費用明細と投資信託の総経費率に相当する情報の開示を行なっています。これに関連して委員からの意見を踏まえ、「交付目論見書」と「交付運用報告書」の費用項目について、対応関係がわかるような説明等をホームページ内の「目論見書を読み解くガイド」に記載しています。

(3) 商品の顧客適合性

当社では、商品開発の際、商品毎に当社が想定するお客様の「リスク許容度」を販売会社に説明し、販売戦略等を協議しています。また、投資初心者の方にも容易にファンドを選択できるよう、お客様のリスク許容度を判断し、リスク許容度に応じた資産配分とそれを実現するファンド*を提示するロボ・アドバイザー「PORTSTAR(ポートスター)」を提供しています。今後もこういった取組みを継続いたします。

*「eMAXIS 最適化バランス」の中から提示いたします。

対象ファンドの商品概要・リスク・費用等は下記リンク先をご参照ください。

eMAXIS 最適化バランス([マイゴールキーパー](#))/([マイディフェンダー](#))/([マイミッドフィルダー](#))
/[マイフォワード](#))/([マイストライカー](#))



まずは「ポートスター」のページにアクセス。
「留意事項に同意する」をチェックして、無料診断スタート!

【本件に関する委員の意見】 ファンドが想定する投資家層などを販売会社とすり合わせることはお客様に適合する商品の提供に繋がり評価できる。また、お客様が自身に適合するファンドを自ら選択できるような仕組みは有用である。

(4) ネットチャネルのお客さまに向けた取組み

ネット投資家向け商品の「eMAXIS シリーズ」に“受益者還元型”信託報酬を導入しました。加えて、業界最低水準の運用コストを将来にわたって目指す「eMAXIS Slim シリーズ」を追加し、低コスト投信への2種類のアプローチをお客様にご用意いたしました。

【本件に関する委員の意見】 受益者とともにファンドを育てる“受益者還元型”信託報酬は評価できる。

また、Facebook を開設し「投資環境デイリー」(日次)等の各種情報を配信しています。利用者・コンテンツの拡大には利用者の属性等の分析やターゲットを絞り込むことも有用であるとの意見が委員より出されたことから、今後「いいね」登録者の属性等を踏まえたコンテンツの追加によるフォロワーの獲得を目指します。

(5) 「積立投資」に対する取組み

積立投資に対する取組みとして、ロボアド「ポートスター」「ポートステーション*」や、つみたてシミュレーション・ツールの提供などを行なっています。今後も、資産運用に役立つコンテンツを拡充いたします。

*積立投資のお役立ち情報を発信しつつ、投資家の資産運用を応援するサイトです。



【本件に関する委員の意見】 「ポートステーション」をはじめとする様々な取組みをしていることは評価できる。

【意見交換】

- ▶本委員会の取組み等を通じて投資家との接点にてブラッシュアップが図られていると感じた。更なるブラッシュアップを期待したい。
- ▶本委員会の取組み等を通じて検証・改善のサイクルが働いている点は非常に評価できる。
- ▶本委員会を通じた取組みが目に見える形で改善に結びついており好ましいので、今後とも期待したい。

当社では、今後もアドコミの意見等を踏まえた対応を継続して実施してまいります。

この対応を継続して行なっていくことが、業界最高水準のフィデューシャリー・デューティーの全うにつながっていくと考えております。

以上

■当資料は、プレスリリースとして三菱UFJ国際投信が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は投資勧誘を目的とするものではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。■クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご注意ください。

<本リリースに関するお問い合わせ先>
三菱UFJ 国際投信株式会社経営企画部
TEL 03-5221-5163